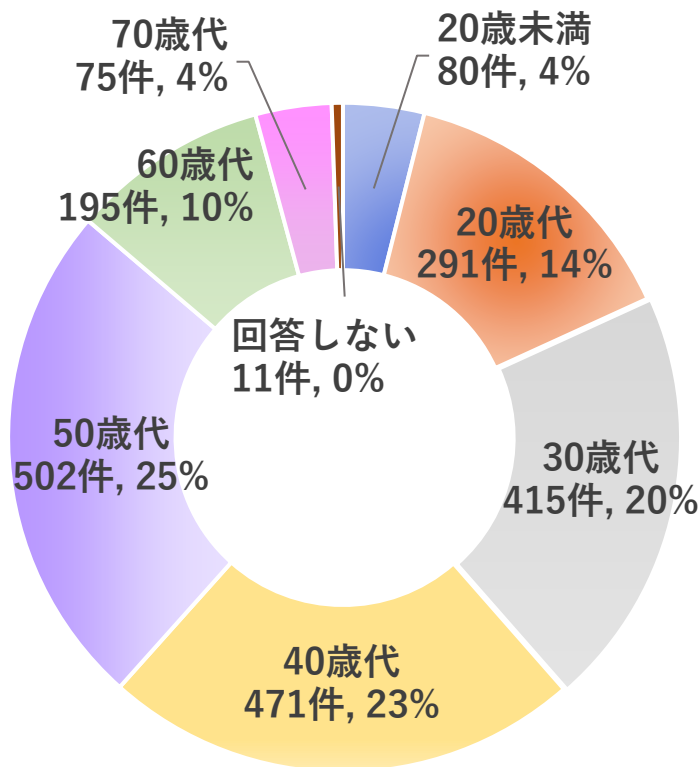


市民アンケートの実施

実施期間	: 令和6年7月1日（月）～7月31日（水）（31日間）
方 法	: インターネットによる回答（無記名で実施）
回 答 数	: 2,040件

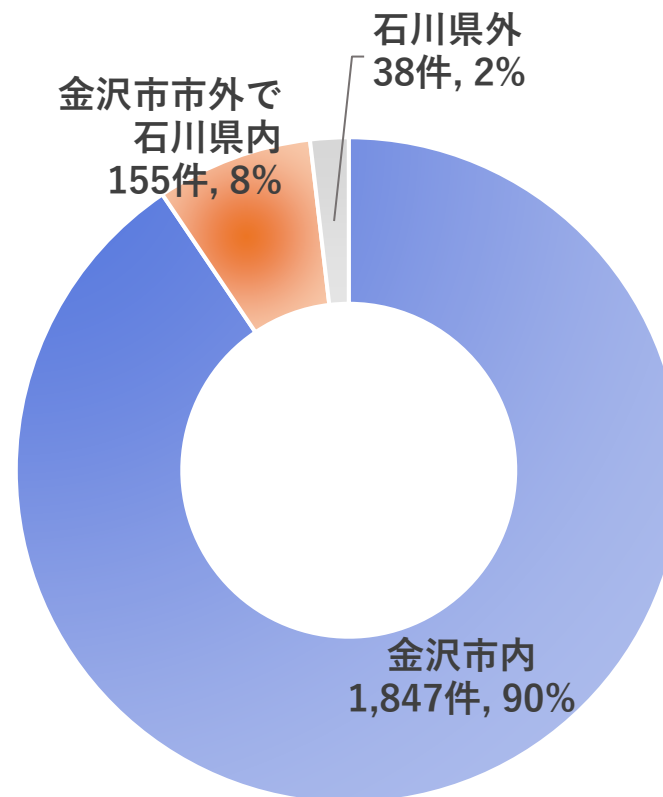
(1) 回答者の属性

■年齢



概ね多様な世代より偏りなく回答

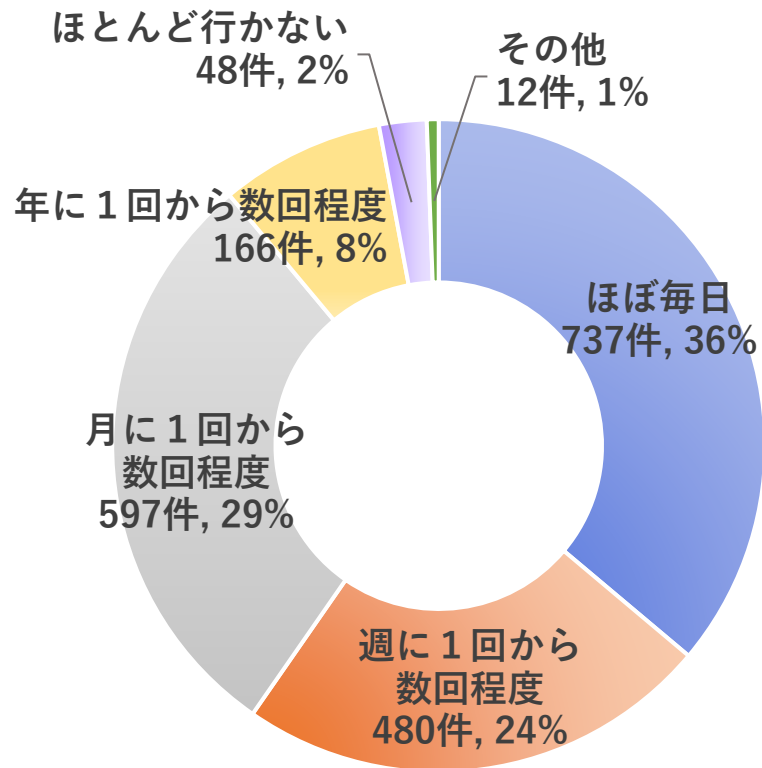
■住まい



「金沢市内」の方が約9割

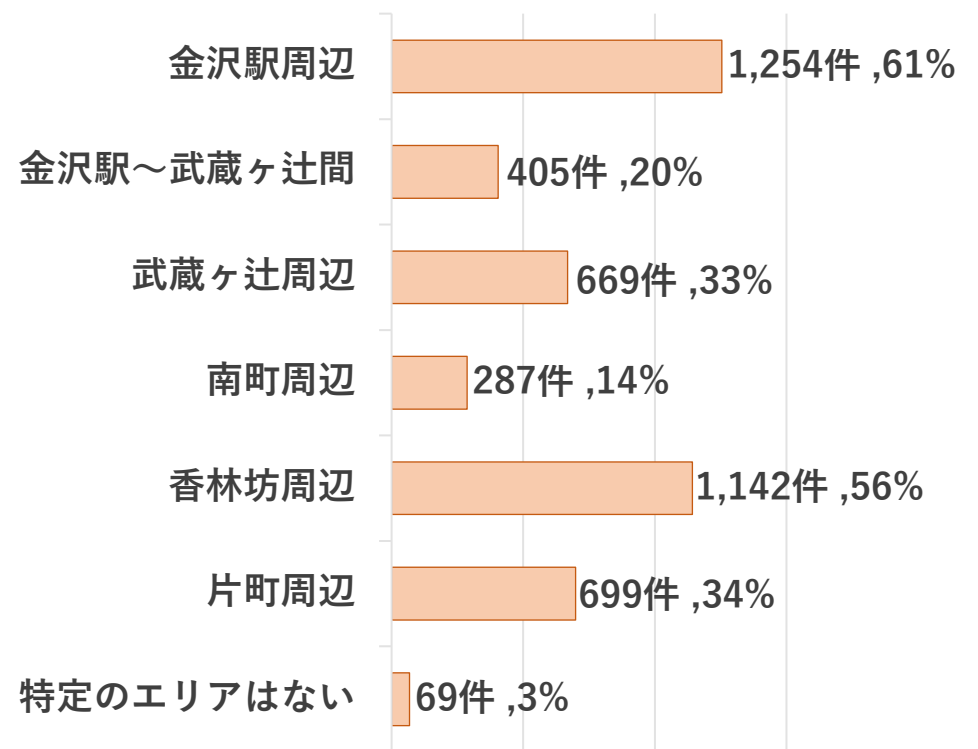
(1) 回答者の属性

■ 来街頻度



「ほぼ毎日」「週に1回から数回程度」
「月に1回から数回程度」訪れる方が多い

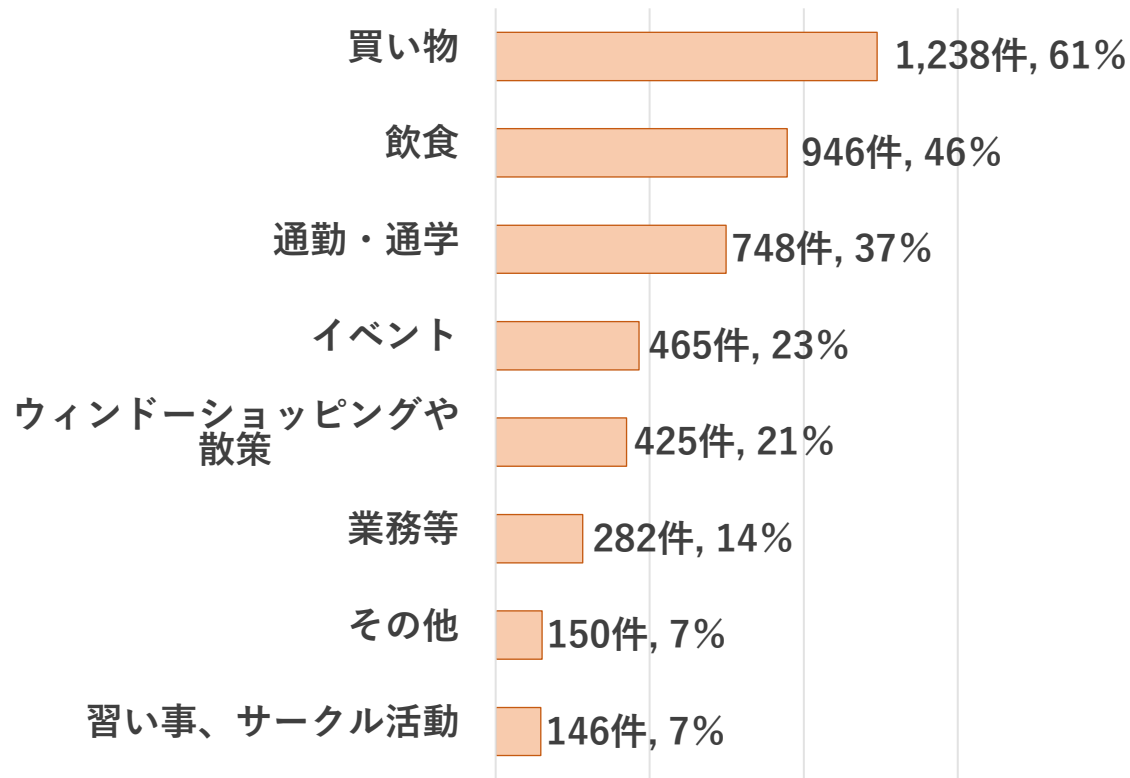
■ 来街エリア (複数回答)



「金沢駅周辺」「香林坊周辺」へ訪れる方が
特に多い

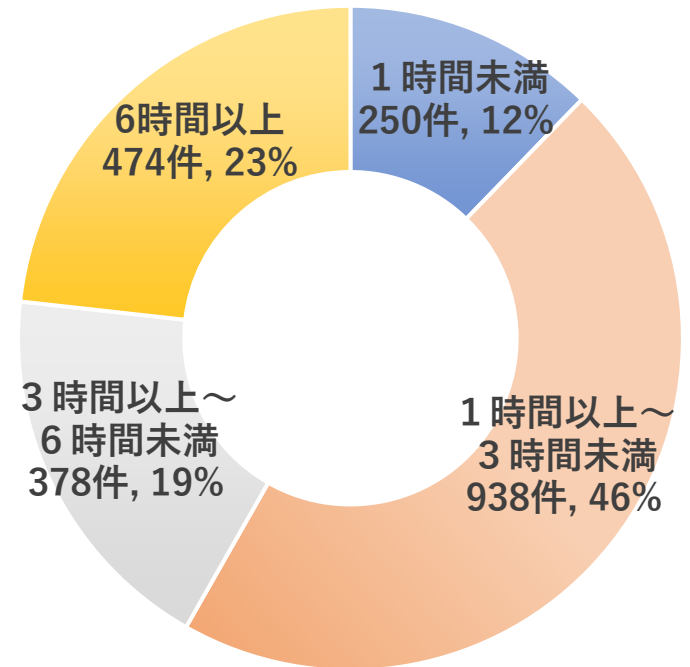
(1) 回答者の属性

■ 来街目的 (複数回答)



「買い物」を目的とし来訪する方からの回答が最も多く次いで「飲食」、「通勤・通学」、「イベント」、「ウィンドーショッピングや散策」の順

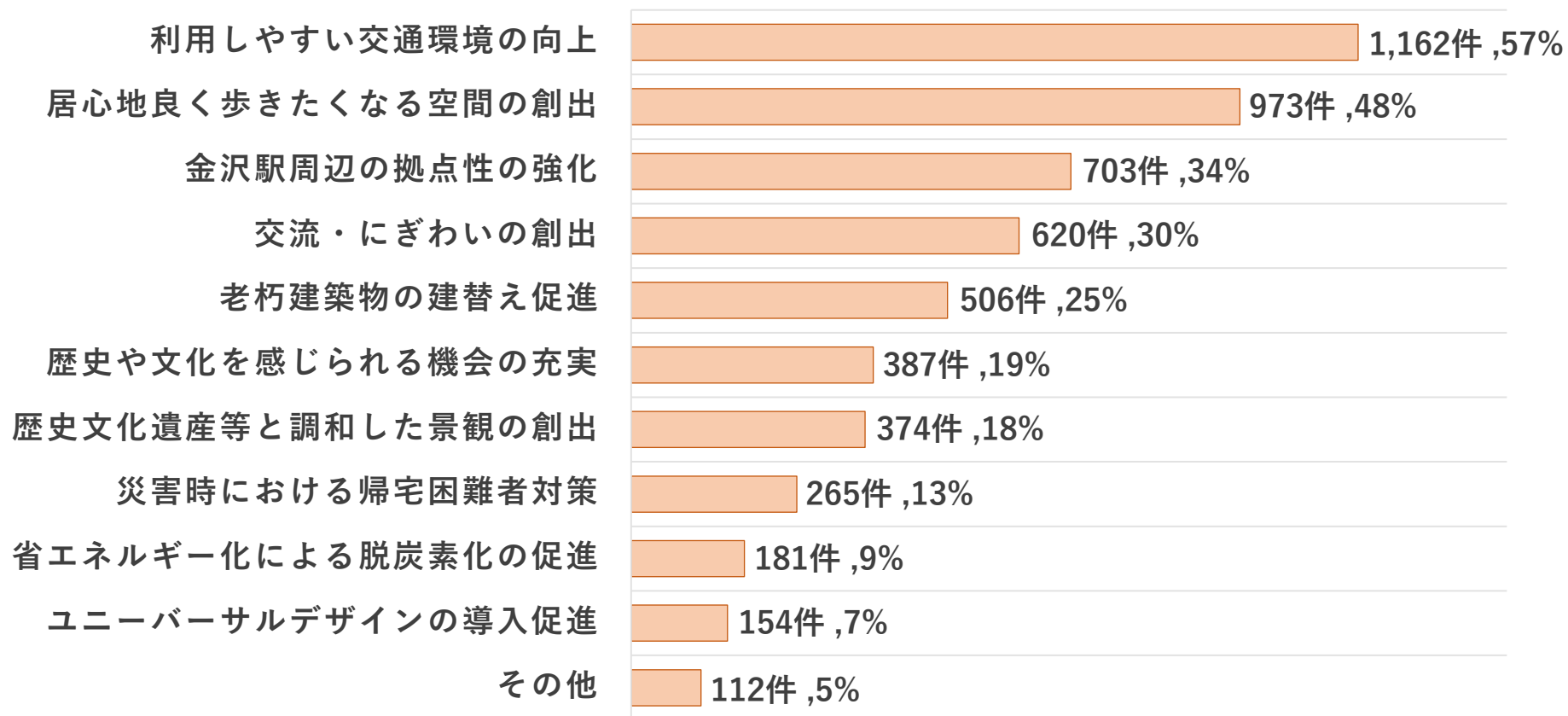
■ 滞在時間



「1時間以上～3時間未満」の方からの回答が約5割と最も多く、次いで「6時間以上」の方が多い

(2) 金沢駅東都心軸に求められる機能等について

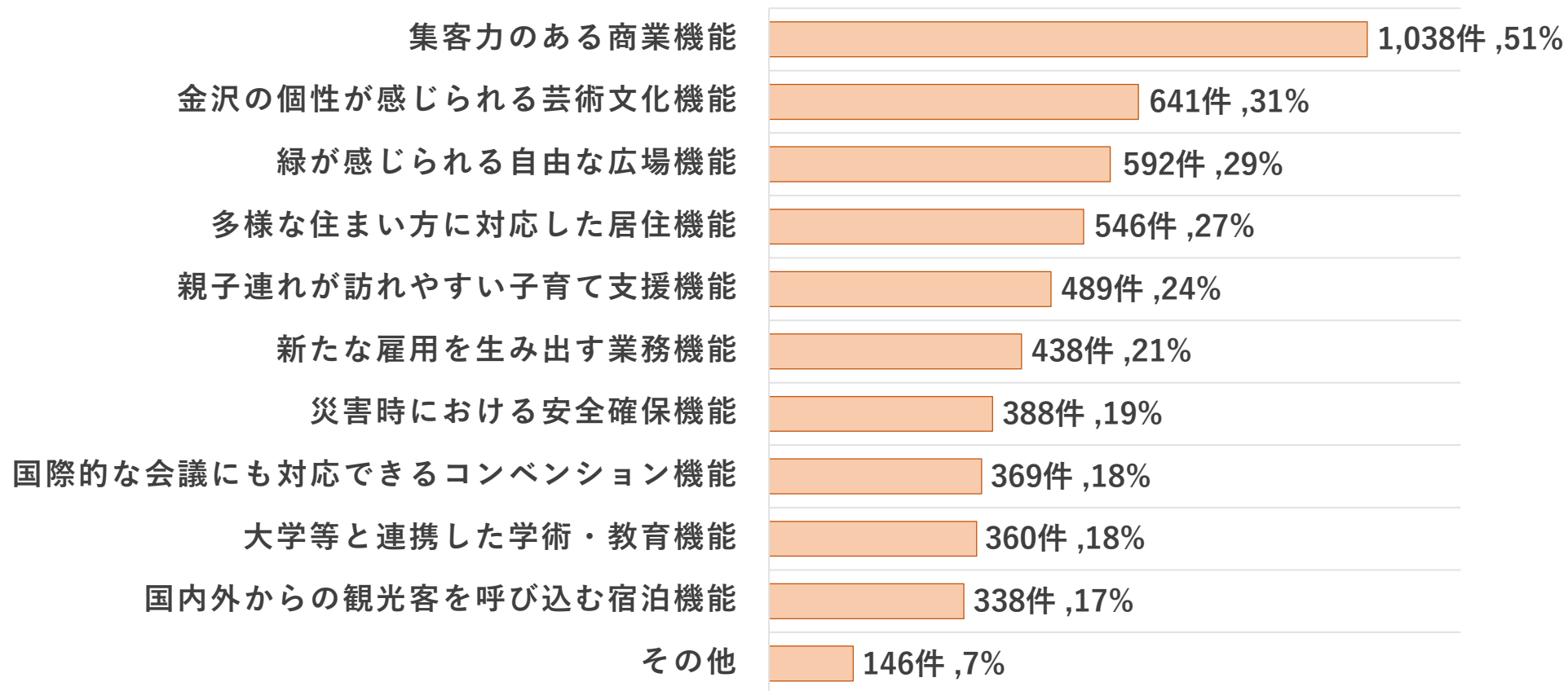
■エリア全体の魅力を高める上で、今後、必要な取組について（複数回答）



「利用しやすい交通環境の向上」と回答する割合が約6割と最も高く、
次いで「居心地よく歩きたくなる空間の創出」、「金沢駅周辺の拠点性の強化」と続いている

(2) 金沢駅東都心軸に求められる機能等について

■エリア全体の魅力を高める上で、今後、必要な機能や空間について（複数回答）



「集客力のある商業機能」と回答する割合が約5割と最も高く、
次いで「金沢の個性が感じられる芸術文化機能」、「緑が感じられる自由な広場機能」と続いている

(2) 金沢駅東都心軸に求められる機能等について

自由記述におけるキーワード

シェアサイクルの充実・拡大

外国人旅行者への案内等の充実

シンボリックな建物・ランドマーク

飲食等の商業施設の充実

悪天候時でも快適に過ごせる空間

滞在・滞留空間の整備

周辺の歴史文化遺産や芸術文化施設との共存

低い建物

賑わいを創出するイベントや施設

地下空間

防災機能の強化

情報発信

多様な人が交流できる取組

歩行者・自転車空間の整備

都市機能の集積

治安のいいまち

金沢・都心軸特有の魅力

市民等が気軽に楽しめる場

駐車場の充実

公共交通の利便性向上

子どもが楽しめる・遊べる場

バリアフリーやユニバーサルデザイン

景観の保全・まちなみの統一

人中心の歩けるまちづくり

高い建物

居住者にとっての暮らしやすさ

渋滞改善

周辺との回遊性の向上

子連れで出かける場

タクシー乗降や荷捌所の整序化

スポーツや音楽、芸術文化活動ができる場

低層階のオープン化

学生が集える場

緑や水など自然を感じられる空間整備

観光客が楽しめる取組

コンベンションセンター

開発を促進する取組

老朽施設・建物の更新

空き家等の活用

起業支援

オーバーツーリズム対策・分散化